

# 地域の歴史の視点からみる、私たちのくらしと人権 ～同和問題の歴史と現在について～

同和問題についてはこれまで、差別意識の解消に向けて、国や地方自治体などによる様々な取組が行われてきました。一方で、いまだ結婚や就職などをめぐる差別が続いているだけでなく、インターネット掲示板への悪質な書込みといった新しい形での差別も見受けられるようになっていきます。

今回は、同志社大学文学部教授であり、日本近現代史・社会史がご専門で、長年崇仁地域や今村家文書の研究に取り組んでこられた小林丈広さんをお迎えし、地域の歴史から、現代に繋がる私たちの人権を改めて見直すきっかけとしたいと思います。

こばやし たけひろ  
**講演 小林 丈広 氏**  
同志社大学文学部 教授  
(公財)世界人権問題研究センター  
プロジェクトチームリーダー



日時

令和6年11月13日(水)

午後3時～午後5時(受付開始 午後2時30分)

会場

(公財)世界人権問題研究センター 多目的スペース  
(京都市立芸術大学内 A棟7階)



対象

京都市内に事業所のある企業等の経営者、総務・人事責任者、人権研修推進者等

申込

令和6年11月6日(水)まで 先着60名 【参加無料】

申込フォーム：右の二次元コード又は専用のアドレス

【[https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form\\_id=8610](https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=8610)】からお申込みください。

FAX：裏面の申込書\*を記載し、075-366-0139に送信してください。

(※ 下記ホームページからダウンロード可)



【お問合せ】(平日の午前8時45分～午後5時30分)

京都市文化市民局共生社会推進室 電話(075)222-3096 FAX(075)366-0139

ホームページ「企業向け人権啓発講座」のページを御覧ください。

(<https://www.city.kyoto.lg.jp/menu1/category/19-4-2-0-0-0-0-0-0-0-0.html>)